

米国 原油価格下落で最終財は低下（08年8月生産者物価）

発表日：2008年9月18日（木）

～最終財コアは年内は横ばいが続こう～

第一生命経済研究所 経済調査部

近江澤 猛(おおみさわ たけし)

03-5221-4526

- 8月の生産者物価（最終財）は前月比▲0.9%（前年同月比+9.6%）と前月の同+1.2%（同+9.8%）からマイナスに転じた。原油価格が下落に転じた影響で、エネルギーが前月比▲4.6%（寄与度▲1.00%）大幅にマイナスに転じたことが主因である。生産者物価コア（変動の大きい食料・エネルギーを除いた生産者物価、最終財）は同+0.2%と前月同+0.7%の大幅加速したが一旦落ち着いた。最終財コアに3ヵ月ほど先行するといわれる中間財コアは3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比年率で+20.2%、前月が+19.0%、前々月が+16.6%と加速を続けているが、原材料(コア)が7月から大幅に減速していることから、徐々に中間財、最終財と減速に転じるとみられる。
- 交易条件（最終財価格指数／原材料価格指数）をみると11ヶ月連続で低下してきたが、エネルギー価格の下落をうけて12ヶ月ぶりに上昇に転じた。しかし、水準は08年3月と同じレベルであり企業収益が大きく改善するレベルとはいえない。
- 最終財のカテゴリー別動向をみると、食品は前月比+0.3%（前月同+0.3%）と、生・乾燥野菜が前月に続き大幅に下落したが、生卵、豚肉が大幅加速し、全体としては前月から伸びは横ばいとなった。食品以外の消費財は、前月比▲1.7%と、原油・天然ガス価格の下落により、家庭用ガス、ガソリン、家庭用暖房用オイルが前月から大幅に下落した影響で、前月同+1.6%から大幅に減速した。資本財は前月比+0.1%と前月同+0.8%から減速した。原材料価格の低下による機械価格上昇の減速、販売不振の続く自動車業界での値引き販売、価格低下を続けるコンピュータなどの要因が影響している。
- 今後の生産者物価（最終財）は、足元では原油価格をはじめとした商品市況が下落を続けており、今後の押し下げに寄与し、08年末にかけて前月比で減速基調が続こう。しかし、原油価格は新興国需要の拡大により、下落を続けることは期待し難く、原油価格下落による下押し圧力は徐々に弱まると予想されることから、09年に入ってから前月比で緩やかに加速するものと予想される。また、最終財コアについては7月に大幅加速したが、原材料コアが大幅に減速していることから上昇圧力は徐々に弱まり、08年内は前月比では概ね横ばいが続くと予想される。

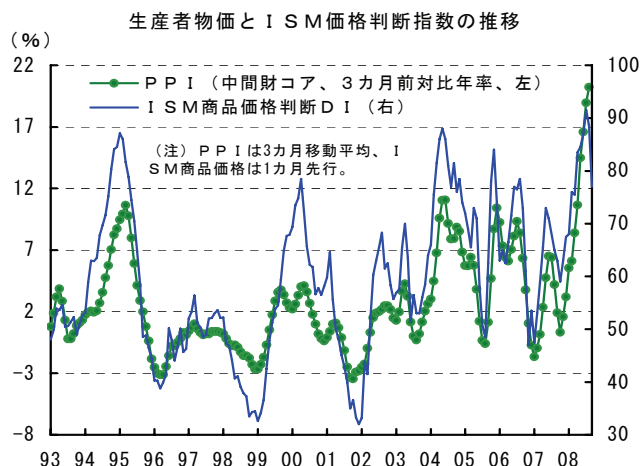
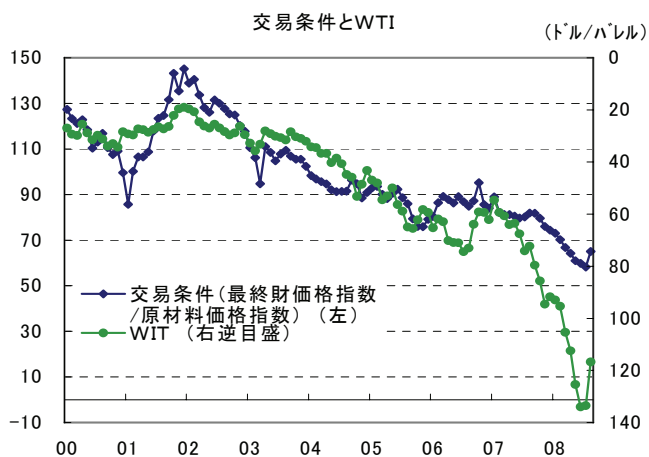
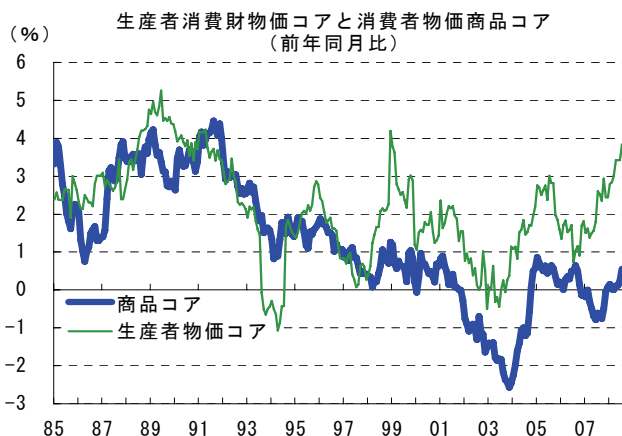
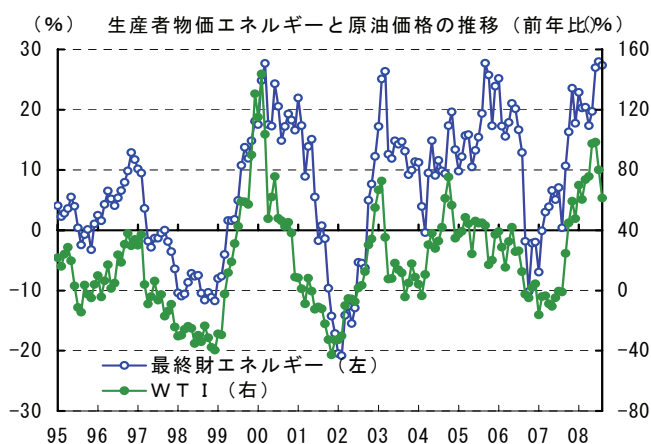
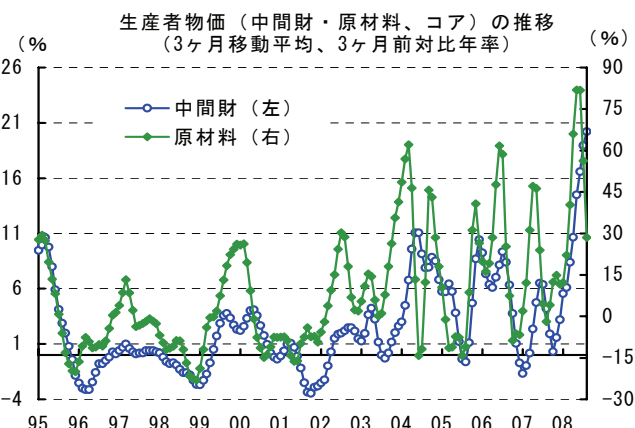
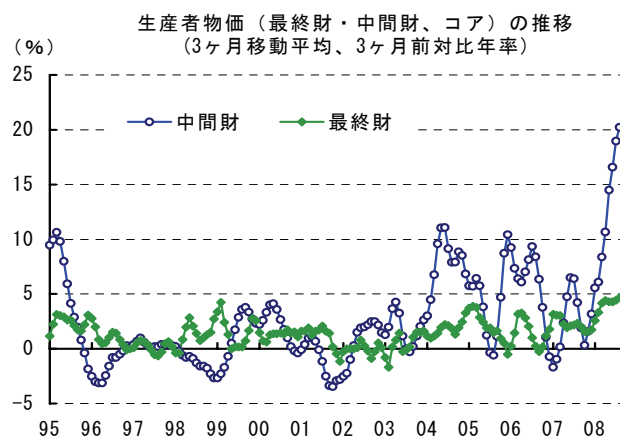
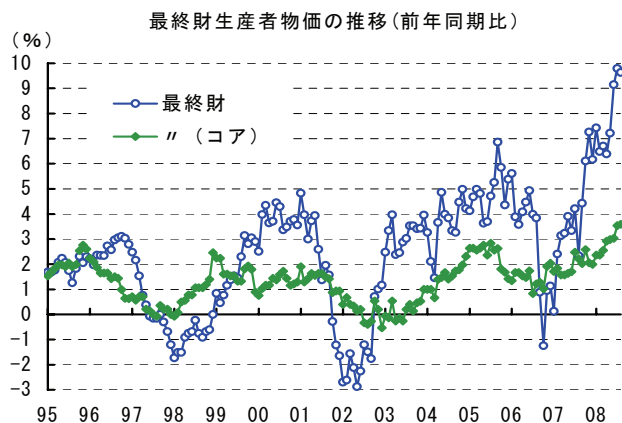
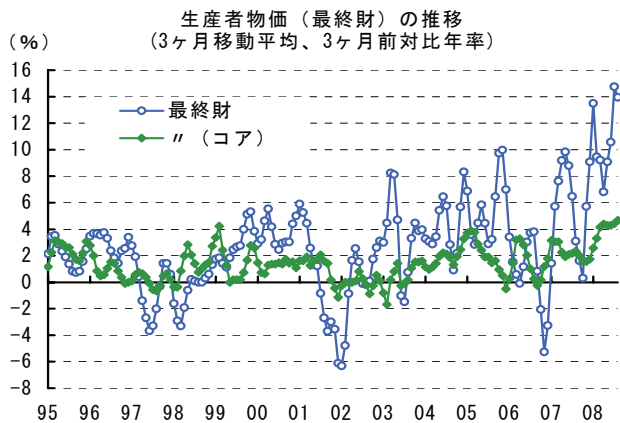
生産者物価 (Producer Price Indexes)

	最終財				中間財				原材料			
	コア				コア				コア			
	07/09	07/10	07/11	07/12	08/01	08/02	08/03	08/04	08/05	08/06	08/07	08/08
最終財	+0.5	+0.5	+2.6	▲0.5	+1.2	+0.3	+0.9	+0.3	+1.4	+1.8	+1.2	▲0.9
	(+4.4)	(+6.1)	(+7.3)	(+6.2)	(+7.4)	(+6.5)	(+6.7)	(+6.4)	(+7.2)	(+9.2)	(+9.8)	(+9.6)
コア	+0.1	+0.1	+0.3	+0.1	+0.6	+0.4	+0.1	+0.5	+0.3	+0.2	+0.7	+0.2
	(+2.0)	(+2.6)	(+2.1)	(+2.0)	(+2.4)	(+2.4)	(+2.5)	(+2.9)	(+3.0)	(+3.0)	(+3.5)	(+3.6)
エネルギー	+1.2	+1.1	+11.7	▲3.5	+2.2	+1.0	+2.5	▲0.1	+4.8	+6.0	+3.1	▲4.6
中間財	+0.0	+0.6	+2.9	+0.2	+1.2	+0.9	+2.4	+1.0	+2.6	+2.1	+2.7	▲1.0
コア	+0.1	+0.4	+0.8	+0.1	+0.9	+0.6	+1.3	+1.4	+1.5	+1.3	+2.0	+1.7
原材料	+0.9	+4.0	+6.8	+1.8	+2.9	+3.9	+6.7	+4.7	+6.6	+3.7	+4.2	▲11.9
コア	+2.2	+1.5	▲0.9	+0.8	+4.7	+3.6	+3.7	+10.1	+2.7	▲0.2	+3.4	▲1.9
WTI	79.6	85.7	94.6	91.7	92.9	95.3	105.4	112.5	125.5	134.0	133.5	116.7

(注) 数字は季調済前月比。但し、() 内は前年同月比（未季調）。

(出所) 米労働省

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。



(出所)米労働省、全米供給管理協会、Reuter EcoWinより当社作成

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。